

楽ラク訪問チェアへの仕舞い方(折りたたみ方)

キャンプなどで使用するパイプ椅子を改造しています。

サイドの縫い付けが折りたたむ時の障害になるので試行錯誤して現状の縫い方がベストです。

理美容技術の施術時の状態 座位部と背もたれのクッションは仕入れにより模様が変わる場合があります。



開いた状態で逆さまにパイプ中央を握ってを合わせると下記のように仕舞えます。



持ち手のバランスが悪い状態で無理やりに押し合わせると壊れることがありますので注意！！

マジックテープで中央を止め、外れないようにしておくといよい。



上3枚フォトの角度が一番安定して首に負担の少ないお流しの姿勢です。

高齢者や病気・怪我などのお客様は健常者と違い、少しの身体的負荷でも辛いものです。

首に負荷のかかる姿勢は3分以内が我慢の限界！！

洗髪・パーマの後の流し・カラーの流しなど首に負担の掛る事ばかりです。

負担を軽減する洗髪方法が AKiREY.com 推奨システム (3S システム) を是非お試しください。

携帯用洗髪器具はネット上に沢山出ていますが器具の差ではなく、理美容師の洗髪技術の違いがお客様に負担を強いる差です。今後ますます在宅訪問の機会が増えてくるでしょう。

前期高齢者 (団塊世代) と後期高齢者 (80 歳以上) とでは青春時代の洗髪回数が全然違いました。

これから訪問理美容のお客様は (団塊世代) 前期高齢者が対象となります。

今までの介護カット中心では成り立たなくなり、シャンプーやカラー・パーマのスキル UP を心掛けお客様のニーズに合った施術を提供いたしましょう。 問い合わせ E-mail rakushankun@gmail.com